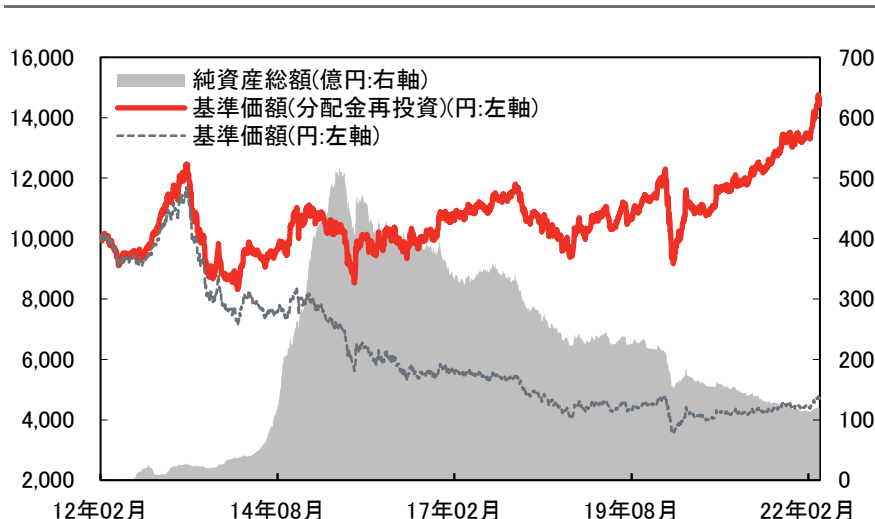


設定日: 2012年2月29日

決算日: 毎月18日(休業日の場合は翌営業日)

信託期間: 無期限

## 基準価額・純資産総額の推移/ファンドの運用状況



2022年4月28日現在

基準価額: 4,729 円  
前月末比: +140 円  
純資産総額: 119.9 億円  
前月末比: +1.8 億円

### 期間別騰落率

	ファンド
1ヵ月	3.7%
3ヵ月	9.4%
6ヵ月	9.3%
1年	21.1%
3年	33.9%
設定来	45.4%

### <ご参考> 為替騰落率

	ルピア(対円)
1ヵ月	4.7%
3ヵ月	11.1%
6ヵ月	11.1%
1年	18.4%
3年	13.9%
ファンド 設定来	0.0%

※基準価額は、信託報酬控除後の数値です。  
※基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後かつ税引前分配金を全額再投資したものと計算しています。  
※ファンドの期間別騰落率は、基準価額(分配金再投資)をもとに計算しています。  
※為替レートの期間別騰落率は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成(参考データ)。  
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

## 分配の推移(1万口当たり、税引前) 直近12期分

決算期	第109期 2021/5/18	第110期 2021/6/18	第111期 2021/7/19	第112期 2021/8/18	第113期 2021/9/21	第114期 2021/10/18	第115期 2021/11/18
分配金	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円
決算期	第116期 2021/12/20	第117期 2022/1/18	第118期 2022/2/18	第119期 2022/3/18	第120期 2022/4/18	設定来累計	
分配金	30 円	30 円	30 円	30 円	30 円	6,940 円	

※分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

## 主要な資産の組入状況

イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	94.7%
イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)	0.2%
現金・その他	5.1%

※比率は、純資産総額を100%として計算しています。  
※四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。

(注) 当資料では、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)」および「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(年2回決算型)」をそれぞれ「毎月決算型」「年2回決算型」ということがあります。また総称して、あるいは個別に「当ファンド」ということがあります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

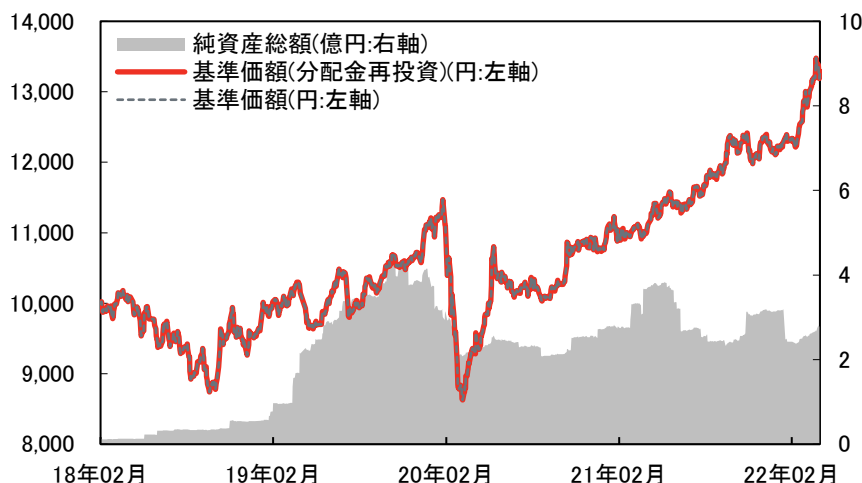
英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

設定日: 2018年2月28日

決算日: 毎年2月18日および8月18日(休業日の場合は翌営業日)

信託期間: 無期限

## 基準価額・純資産総額の推移/ファンドの運用状況



2022年4月28日現在

基準価額: 13,293 円  
前月末比: +447 円  
純資産総額: 2.8 億円  
前月末比: +0.2 億円

### 期間別騰落率

	ファンド
1ヵ月	3.5%
3ヵ月	8.9%
6ヵ月	8.6%
1年	19.5%
3年	31.0%
設定来	32.9%

### <ご参考> 為替騰落率

	ルピア(対円)
1ヵ月	4.7%
3ヵ月	11.1%
6ヵ月	11.1%
1年	18.4%
3年	13.9%
ファンド 設定来	13.9%

※基準価額は、信託報酬控除後の数値です。  
※基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後かつ税引前分配金を全額再投資したものと計算しています。  
※ファンドの期間別騰落率は、基準価額(分配金再投資)をもとに計算しています。  
※為替レートの期間別騰落率は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成(参考データ)。  
※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

## 分配の推移(1万口当たり、税引前)

決算期	第1期 2018/8/20	第2期 2019/2/18	第3期 2019/8/19	第4期 2020/2/18	第5期 2020/8/18	第6期 2021/2/18	第7期 2021/8/18
分配金	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
決算期	第8期 2022/2/18					設定来累計	
分配金	0 円					0 円	

※分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

## 主要な資産の組入状況

イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	90.7%
イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型 I (適格機関投資家向け)	0.1%
現金・その他	9.2%

※比率は、純資産総額を100%として計算しています。  
※四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。

(注) 当資料では、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)」および「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(年2回決算型)」をそれぞれ「毎月決算型」「年2回決算型」ということがあります。また総称して、あるいは個別に「当ファンド」ということがあります。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資先ファンド: 「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」の状況

## 資産別組入状況

資産の種類	比率
国債	95.4%
政府保証債・政府機関債	-
社債	2.5%
その他の債券	-
現金等	2.1%
組入銘柄数	39

## 債券ポートフォリオの概要

平均格付け	BBB-
平均クーポン	7.5%
平均直接利回り	7.2%
平均最終利回り	6.8%
平均デュレーション	6.2年

## 通貨別債券組入比率

ルピア建て	97.9%
米ドル建て	0.0%
その他通貨建て	-
現金等	2.1%

## 通貨別組入配分 (為替取引考慮後)

ルピア	98.5%
その他通貨	1.5%

## 組入上位10銘柄

銘柄	通貨	種別	格付け	利率	償還日	比率
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	6.500%	2025/6/15	7.8%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	6.500%	2031/2/15	5.9%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	7.000%	2030/9/15	5.5%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	5.500%	2026/4/15	5.0%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.375%	2034/3/15	4.9%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.375%	2026/9/15	4.6%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	7.500%	2040/4/15	4.6%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	7.000%	2027/5/15	3.8%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	8.250%	2029/5/15	3.8%
インドネシア国債	ルピア	国債	BBB	6.125%	2028/5/15	3.7%

※「資産別組入状況」、「通貨別債券組入比率」および「通貨別組入配分」の比率は、イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの純資産総額を100%として計算しています。四捨五入の関係上、合計値が100%にならないことがあります。現金等には未収・未払金が含まれます。

※「債券ポートフォリオの概要」の平均格付けは、S&Pおよびムーディーズの格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準に基づき加重平均して計算したものであり、イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型) / (年2回決算型)および投資先ファンドの投資信託証券にかかる信用格付けではありません。

※「通貨別組入配分」のその他通貨は、米ドルや日本円等を含みます。

※「組入上位10銘柄」の銘柄は、イーストスプリング・インベストメンツが翻訳したものであり、発行体の正式名称と異なる場合があります。また、格付けはS&Pおよびムーディーズの格付けをもとに、イーストスプリング・インベストメンツが独自の基準で採用したものであり、比率はイーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの組入債券評価額の合計を100%として計算しています。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。  
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 運用コメント

### 【投資環境】

4月、インドネシア国債の利回りは、上昇(価格は下落)しました。米国債利回りは、インフレ上昇への警戒感やパウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長らの金融引き締めに関する積極的な発言などを受けて上昇しました。一方で、インドネシア国債利回りもウクライナ情勢の悪化や中国でのロックダウン(都市封鎖)などを背景に上昇しました。インドネシアの3月のインフレ率は食料品価格などの上昇を受けて前年同月比2.64%となり、2020年4月以来最も高い伸びとなりましたが、インドネシア中央銀行(BI)は政策金利を据え置きました。ペリーBI総裁は会見で、今後の金融政策について物価などの安定維持と経済成長支援を慎重に比較考慮すると述べました。また、BIは今年の経済成長率を従来の4.7-5.5%から4.5-5.3%に下方修正しました。3月の貿易黒字は商品価格の高騰を背景に輸出が大きく伸び市場予想を大きく上回る45億米ドルとなりました。

為替市場では、インドネシアルピアは対米ドルで下落した一方、対円では上昇しました。

### 【運用経過】

当ファンドの基準価額は上昇しました。通貨ルピアの上昇が主なプラス要因となりました。当月はポートフォリオの大きな変更はありませんでした。

### 【今後の見通し】

世界的な商品価格の高騰や供給網の混乱を背景にさまざまな物資の価格上昇が続いています。世界のインフレ率は各国中央銀行の目標値を上回る状況が長期化すると考えられます。インドネシア国債利回りは、地政学的な不確実性とインフレへの懸念から今後も上昇すると予想しています。インドネシアでも国内の食料品価格の高騰や景気回復を背景とした内需の拡大などによりインフレ率は上昇傾向となっています。政府は低所得者層へのインフレの影響を緩和するために補助金などの社会支援の引き上げを検討しています。石炭やパーム油の主要輸出国であるインドネシアは価格高騰の恩恵を受けて、財政収支や貿易収支は改善傾向となっており、政府は補助金支出によりインフレ率の急激な上昇を防ぎ、通貨ルピアの安定性を高めています。BIは金融引き締めについて預金準備率の引き上げによる流動性管理などの活用を述べていますが、FRBが大幅な利上げを行うような場合はBIも通貨安定のために大幅な利上げを余儀なくされる可能性があります。インドネシア債券市場は、依然として米国との実質利回りの差が魅力的であること、さらに外国人投資家の保有比率が低位であることなどから投資環境は良好だと思われるが、各国中央銀行による積極的な利上げやウクライナ情勢の悪化など、投資家のリスク回避姿勢が強まる可能性もあり注意が必要です。

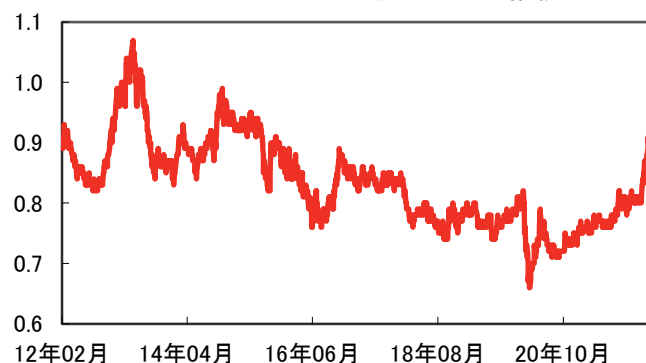
※運用コメントは作成時点での投資環境や今後の見通しを示したものであり、将来の運用成果や市場動向を保証するものではありません。

また、将来の市場環境の変動等により、その内容が予告なく変更される場合があります。

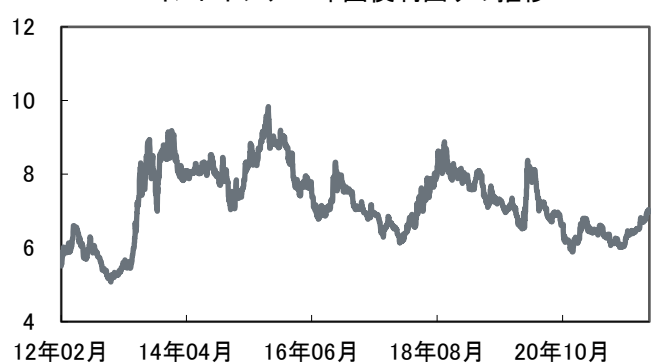
※運用コメントは、イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンドの運用を担当するファンド・マネジャーのコメントをもとにイーストスプリング・インベストメンツが作成したものです。

## ご参考

(円) インドネシアルピアの対円レートの推移



(%) インドネシア10年国債利回りの推移



※為替レートの推移は、一般社団法人投資信託協会が発表する為替レートに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成(100インドネシアルピアの対円レート)。

※インドネシア10年国債利回り(インドネシアルピア建て)の推移は、Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当該実績は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

当ファンドのリスク、手数料等の概要は、当資料内の「投資リスク」、「ファンドの費用」の欄をご覧ください。  
また、それぞれの詳細につきましては、最新の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



販売会社一覧 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お申込先

<毎月決算型>

金融商品取引業者等	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
今村証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第3号	○			
エイチ・エス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第35号	○			
auカブコム証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第61号	○		○	
SMBC日興証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
四国アライアンス証券株式会社	○		四国財務局長(金商)第21号	○			
東海東京証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第121号	○			○
とちぎんTT証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第32号	○			
ひろぎん証券株式会社	○		中国財務局長(金商)第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○	○		
マネックス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
水戸証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第181号	○	○		
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
リテラ・クリア証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第199号	○			
株式会社あおぞら銀行(新規販売停止)		○	関東財務局長(登金)第8号	○		○	
株式会社静岡銀行(インターネット専用)		○	東海財務局長(登金)第5号	○		○	
株式会社新生銀行(委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)		○	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
スルガ銀行株式会社		○	東海財務局長(登金)第8号	○			

※上記は当資料作成時点での予定を含む情報を記載しています。

<年2回決算型>

金融商品取引業者等	金融商品取引業者	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○	○		
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

※上記は当資料作成時点での予定を含む情報を記載しています。

照会先:  
**イーストスプリング・インベストメンツ株式会社**  
 TEL.03-5224-3400  
 (受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)  
 ホームページアドレス <https://www.eastspring.co.jp/>

ご留意事項

○当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、当ファンドの参考となる情報の提供およびその内容やリスク等を説明するために作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。○当資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。○当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。○投資信託は、預貯金および保険契約ではなく、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護および補償の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う場合、投資者保護基金の補償対象ではありません。○ご購入の際は、あらかじめ販売会社がお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を必ずご確認のうえ、投資のご判断はご自身でなさいますようお願いいたします。